学校番号	1301

令和８年度　理科

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校 改訂 科学と人間生活（第一学習社）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

身近な現象を科学的に捉え、学習します。身の回りのものを使って実験を行い、科学的に考察する力を養います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
科学技術の発展が今日の人間生活に対してどのように貢献してきたかについて理解させる。
【思考力、判断力、表現力等】
科学技術の発展が今日の人間生活に対してどのように貢献してきたかについて理解させる。
自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割についての学習を踏まえて、これからの科学と人間生活とのかかわり方について考察させる。
【学びに向かう力、人間性等】
身近な自然の事物・現象及び日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ、自ら学ぶ力を育成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	科学技術の発展の人間生活への貢献、身近な事物・現象を通しての現代の人間生活と科学技術の関連性についての知識を身につけ、これからの科学技術と人間生活のあり方について理解する。	身近な事物・現象の中に問題を見出し、観察、実験、調査などを行うとともに、これからの科学と人間生活とのかかわり方について科学的・論知的に思考し、判断する。	身近な事物・現象に関心や探究心をもち、科学的な視点・考察力を養うとともに、科学技術に対する関心を高める態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
ステージ1	物質の科学	科学技術の発達と私たちのくらし 原子の結合 プラスチック プラスチック燃焼実験 繊維の科学 金属の科学 食品の科学	a:身近な材料であるプラスチックや金属の種類、性質及び用途と資源の再利用について理解する。 b:身近な材料の性質と用途について、実験・観察などを通して科学的に思考できる。 c:身近なプラスチックや繊維などに興味・関心を持つ。	ワークシート・小テスト・実験レポート	ワークシート・小テスト・記述実験レポート	ワークシート・小テスト・感想授業態度
ステージ2	生命の科学	生物と光 光合成 光とヒト 盲斑の確認実験 ヒトの視覚 身近な微生物 生態系内の微生物 発酵食品 免疫	a:光や視覚、また微生物と人間生活とのかかわりについて理解できる。 b:光による情報伝達や微生物の働きについて思考できる。 c:身近に感じられる光に対する動物の行動や微生物の役割に興味を抱く。	ワークシート・小テスト・実験レポート	ワークシート・小テスト・記述実験レポート	ワークシート・小テスト・感想授業態度
	熱や光の科学	温度と熱運動 熱エネルギー 仕事とエネルギー エネルギーの保存 資源の有効活用 光とは 反射 屈折 色と光 カメラの実験	a:熱運動・エネルギーや光の性質についての知識を身につけている。 b:身近に感じられる熱・光についてのしくみを表現できる。 c:さまざまなエネルギーの形態やエネルギー保存の法則、そしてカメラのしくみなどについて、関心をもって学習できる。	ワークシート・小テスト・実験レポート	ワークシート・小テスト・記述実験レポート	ワークシート・小テスト・感想授業態度
ステージ3	地球や宇宙の科学	自然景観 火山 地震 地震の起こる場所実験 災害と防災 太陽系の構造 天体 太陽と人間生活 年周運動・太陽暦	a:気候変動の現象の理解を通して、人間生活に恩恵をもたらす太陽について、科学的に理解する。 b:日本列島の特徴とその成因、日本列島付近のプレートの動き、また天体の構造について科学的に思考できる。 c:身のまわりにある景観や天体に対しに関心を持つ。	ワークシート・小テスト・実験レポート	ワークシート・小テスト・記述実験レポート	ワークシート・小テスト・感想授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度